

一般財団法人 兵庫労働者福祉基金協会

事業計画書

2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

1. 基本方針

当協会は、兵庫県内の労働者及びその家族並びに一般市民の福祉の増進を図るため、教養文化に関する事業、青少年健全育成に関する事業などを行い、もって労働者並びに一般市民の生活の向上に寄与することを目的として事業活動を行っています。

また、一般財団法人への移行認可に伴う公益目的支出計画の実施義務を負うため、同計画に則った事業計画を策定しています。

当協会の財政状態は、一般財団法人への移行に伴い、預金利息、出資配当金に対する源泉所得税が課税されるとともに、2013年から実施された復興特別税の導入、2019年10月の消費税増税、長期にわたるマイナス金利政策などにより、収入増加が見込まれない状況が続いています。また、近畿労働金庫の会員還元策の見直しに伴い、2020年度から出資配当率が3%から2%へ引下げられるなど、取り巻く環境はさらに厳しさを増しています。

このような状況下ではありますが、当協会では、勤労市民のさらなる福祉向上に寄与するという役割を果たすため、事業内容を大幅に充実させ、多くの県民の方々にご参加いただける事業計画を推進いたします。

実施事業については、高齢社会への貢献、福祉活動支援など、兵庫県労働者福祉協議会・近畿労働金庫・こくみん共済coop兵庫推進本部、兵庫県生活協同組合連合会等が進める地域福祉活動との整合を図りつつ、新型コロナウイルス感染症の終息状況を判断しながら、福祉事業団体との連携を強化した取り組みを推進していきたいと考えます。

予算的には、事業の持続性を確保する観点から、引き続き経費削減の見直し作業を継続します。

2. 事業活動

(1) 2023年 ろうきん秋の音楽祭の開催

「ろうきん秋の音楽祭」は『暮らしに潤いを、人生に喜びを』をスローガンに掲げ、勤労市民に良質の音楽芸術に親しむ機会を安価に提供し、ゆとりと潤いの生活環境を生み出すことを目的に開催します。

来場者からは「千円コンサート」として認知され、低廉かつ質が高いという評価を毎回得ており、労働者とその家族の間に確実に根づいています。

また、有能な若手演奏家を育てる役割も果たしています。

前年度は2019年開催以来3年ぶりに兵庫県立芸術文化センター、姫路キャスパホール神戸文化ホールの3会場で音楽祭を開催いたしました。

神戸市室内管弦楽団と神戸市混声合唱団による演奏と歌のコラボレーションを企画し

入場者も2019年開催より100名以上増え、減少傾向に一定の歯止めをかけるとともに兵庫県下各地域の方にご来場いただき好評を得ました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の終息状況を判断しながら、姫路地区ではアクリエ姫路に会場を移し、兵庫県立芸術文化センターと神戸文化ホールの3会場で開催を計画しています。

出演者は神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団で演奏と歌のコラボレーションを企画しています。

また、合唱団の出演者を8名程度に増員し指揮者による弦楽合奏と合唱の調和をお聞き頂けるコンサートを開催いたします。

開催日程等は以下のとおりです。

1 姫路地区

開催日 2023年10月31日(火)
会場 アクリエ姫路 (中ホール・693席)
時間 開場18時15分—開演19時

2 阪神地区

開催日 2023年11月 1日(水)
会場 兵庫県立芸術文化センター (小ホール・417席)
時間 開場18時15分—開演19時

3 神戸地区

開催日 2023年11月 2日(木)
会場 神戸文化ホール (中ホール・708席)
時間 開場18時15分—開演19時

(2) 第35回 ろうきん公募写真展の開催

「ろうきん公募写真展」は、県内のアマチュア写真愛好家に作品発表の場として広く定着し、多くの愛好家の応募をいただいています。

今年度の統一テーマは『笑顔あふれる兵庫』とし、兵庫県内のすばらしい自然や景観伝統的な行事や風物、また、人々の触れあう祭り・暮らしの様子などを募集し、写真を通して広く県民に紹介していきます。

展示会は、会場内の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して実施します。作品応募から写真展に至るまでのスケジュールは、次のとおり計画しています。

- 1 作品応募期間 2023年8月から10月末まで
- 2 審査選考会 11月 (76点を入賞作品として決定)
- 3 結果報告 12月 (応募者全員に対して)
- 4 展示会期間 2024年1月19日(金)～1月23日(火)
- 5 展示会会場 こうべまちづくり会館

(3) こうべもとまちハートミュージアムへの協賛

「こうべもとまちハートミュージアム」は、2004年3月に神戸元町商店街で開催された「エイブル・アート近畿2004」の流れを継承しながら、阪神・淡路大震災10年を契機として企画・開催されました。

地元の障がい者の個性豊かなアート作品や、温かみのある作業所グッズ販売で神戸元町商店街を彩り、兵庫の地に根ざした障がい者美術・作品の発表の場にしようという企画内容で行われます。

これまでの活動により、障がい者の作品創作意欲を高め、鑑賞した人たちへの感動と共生の場を提供し、障がい者や高齢者などとの共生社会の実現に向けて一定の成果を上げることができました。しかし、2021年度・2022年度は開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

2023年度は、新型コロナウイルス感染症の終息状況を判断しながら実行委員会に参画し、開催に向けて積極的に活動を支援します。

(4) 第37回 ろうきん杯学童軟式野球大会兵庫県決勝大会の開催

「ろうきん杯学童軟式野球大会兵庫県決勝大会」は、青少年の健全な精神と健康な身体の育成を通じ、広く地域社会へ奉仕することを目的として開催されています。

本大会は、県下の各地区予選を勝ち抜いた学童軟式野球の代表32チームによって熱戦が繰り広げられます。

当協会では、兵庫県軟式野球連盟に協賛金を支出するとともに、綿密な協議を行い、大会が成功裡に開催できるよう協力していきます。

- 1 開催地区 淡路市佐野運動公園野球場他を予定
- 2 日程 2023年9月開催予定

3. 法人管理業務

(1) 理事会の開催

予算審議の理事会を3月、決算承認の理事会を6月、その他必要に応じて臨時理事会を開催します。

(2) 評議員会の開催

決算承認のための定時評議員会を6月に開催します。

(3) その他

事業の持続性を確保する観点から、また、収入の増加が見込めないことから、収支の改善を図り、経費削減などの見直し作業を継続します。

以上